



学校案内

2021



農業や食の未来を担う人材を育成する学校



宮崎県立農業大学校

MAJC Miyazaki Agricultural Junior College

校訓「自律・創造・協調」を基調とした教育をとおり、農業県・宮崎における実践農業の教育機関として、将来、本県の農業を担う人材を育成する。

1. 「生産する力(生産技術)」をはくくむ

- ・講義、演習、農場実習で「生産する力」の定着を図る。
- ・インターンシップ、自主企画研修等の校外学習で「生産する力」の向上を図る。

2. 「経営する力(経営スキル)」をはくくむ

- ・農業経営科目の講義や農場実習で「経営する力」の定着を図る。
- ・校外学習や「学生出資会社」で「経営する力」の向上を図る。

3. 「課題を解決する力(課題を見つけ計画的な取り組みで解決する力)」をはくくむ

- ・専攻実習における「プロジェクト学習」で「課題を解決する力」の定着を図る。
- ・「地域連携型プロジェクト学習」で「課題を解決する力」の向上を図る。
※地域連携型プロジェクト学習とは…高校、農家・法人、関係機関等とのコンソーシアム方式による連携・共同プロジェクト学習

4. 社会性をはくくむ

- ・農家・農業法人における研修、企業連携新商品開発、流通・販売学習をとおり、地域社会において積極的に活動し、「ネットワークを構築する力」の定着を図る。
- ・「地域連携型プロジェクト学習」をとおり「社会で活躍する力」の向上を図る。
- ・学生自治会活動や寮生活をとおして「コミュニケーション力」や「協調性」の向上を図る。



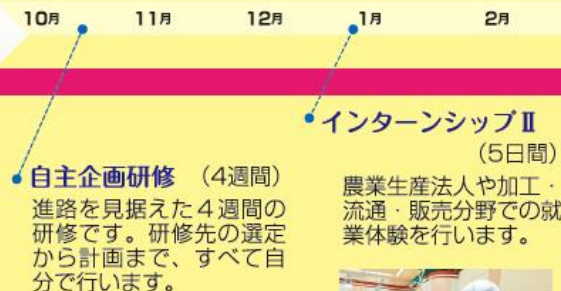
“次世代の経営者”を育成するカリキュラム

2年間の流れ(実習・研修)

1年前期



1年後期



農大をもっと
知りたい!
ここを
めくる

Miyazaki Agricultural Junior College



特色ある学習内容

- スマート農業やフードビジネスを意識した農畜産物や加工品の生産実習
- 学生が主体的に経営する模擬会社により流通・販売の実習
- 地域と連携した教育の展開
 - ① 高大連携事業(交流学習・体験入学)
 - ② 地域連携型プロジェクト学習
 - ③ 関係企業等との連携による新商品開発・販売展開
- 地域の教育力を活用した教育の展開
 - ① 経営者や専門家を講師に招いての「アグリビジネス」の学習
 - ② 校外研修・学習(インターンシップ、自主企画研修、海外農業研修 等)



4年制大学の3年次編入「宮崎県農業士」と「専門士」の称号が授与されます。また、4年制大学の3年次編入の受験資格が得られます。

2年前期

2年後期

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

自分の興味を持った専攻について深く学習します

**法人・企業との
合同就職説明会 (1日間)**
県内外の農業法人・企業
が一堂に会した就職説明
会を開催します。



**インターンシップⅢ
(5日間)**
異業種での就業体験
で、幅広い視野と人間
力を養成します。

プロジェクト発表
各専攻で取り組んだ試験研
究成果を発表します。
成績優秀者は九州大会へ出
場します。

海外農業研修

海外でのファームステイや
視察研修等を通して、グ
ローバルな視点を身につけ
ます。



取得できる 免許・資格

農学科

日本農業技術検定 (2級・3級)
 農業簿記検定 (2級・3級)・日商簿記検定 (3級)
 車両系建設機械技能講習・大型特殊 (農耕用) 免許
 けん引 (農耕用) 免許・ガス溶接技能講習
 アーク溶接特別教育・ボイラー取扱技能講習
 危険物取扱者・毒劇物取扱責任者・玉掛け技能講習
 移動式小型クレーン技能講習・フォークリフト技能講習
 ドローン検定 (1級・2級・3級)
 農業散布用ドローンオペレーター
 情報処理検定 (初級・2級・3級)
 フラワー装飾技能士 (2級・3級)
 グリーンマスター・土壤医検定 (2級・3級)

畜産学科

日本農業技術検定 (2級・3級)
 農業簿記検定 (2級・3級)・日商簿記検定 (3級)
 車両系建設機械技能講習・大型特殊 (農耕用) 免許
 けん引 (農耕用) 免許・ガス溶接技能講習
 アーク溶接特別教育・ボイラー取扱技能講習
 危険物取扱者・毒劇物取扱責任者・玉掛け技能講習
 移動式小型クレーン技能講習・フォークリフト技能講習
 ドローン検定 (1級・2級・3級)
 農業散布用ドローンオペレーター
 情報処理検定 (初級・2級・3級)・家畜人工受精師
 2級認定牛削蹄師・家畜体内受精卵植師・家畜商

日本農業技術検定 (2級・3級)・農業簿記検定 (2級・3級)
 日商簿記検定 (3級)・車両系建設機械技能講習
 大型特殊 (農耕用) 免許・けん引 (農耕用) 免許
 ガス溶接技能講習・アーク溶接特別教育・ボイラー取扱技能講習
 危険物取扱者・毒劇物取扱責任者・玉掛け技能講習
 移動式小型クレーン技能講習・フォークリフト技能講習
 ドローン検定 (1級・2級・3級)・農業散布用ドローンオペレーター
 情報処理検定 (初級・2級・3級)・食品衛生責任者
 フードアナリスト (3級・4級)・食品安全検定初級
 食品表示検定試験初級・POP 広告クリエイター

フードビジネス専攻



農業散布用ドローンオペレーター



大型特殊免許取得研修



削蹄講習会

卒業後の進路

■農業法人等

【県内】

g.land (株)・集落営農法人 家代・(株)立生園・(株)山畜
 (株)本部農場・鈴木畜産・(有)太陽ファーム
 MooCompany・みらいグローバルファーム(株)
 (株)梅ヶ谷産業・(株)桜花牧場・農業生産法人みのり
 (株)前園ファーム・立山畜産・農事組合法人香川ランチ

【研修後就農】海外農業研修 (アメリカ・オーストラリア)

【農業団体】

JA高千穂地区・JA宮崎経済連・(株)宮崎経済連直販
 (一社)みやざき公園協会・宮崎県家畜改良事業団
 家畜改良センター

【農業・食品等関連産業】

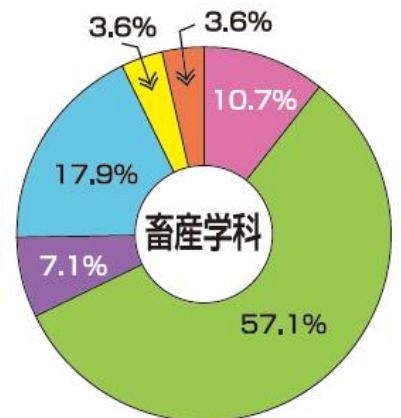
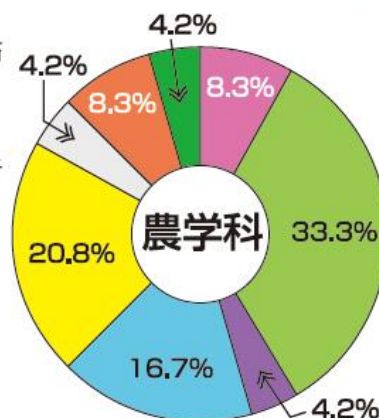
(株)デイリーマーム・(株)広瀬・(株)宮崎中央花き
 野崎漬物(株)・(株)ミートクリエイト・大三ミート産業(株)

【公務員】県立門川高等学校

【進学】南九州大学

ほか

各学科の進路



■即就農 ■法人就農 ■研修後就農 ■農業団体
 ■農業関連産業 ■公務員 ■農外企業 ■進学

農学科

募集定員 40名



作物専攻



野菜専攻



花専攻



果樹専攻



茶専攻

作物専攻

水稲、カンショなどの土地利用型作物を中心に、栽培技術や経営について学びます。



野菜専攻

トマト、キュウリなどの施設野菜の栽培技術や経営について学びます。



花専攻

スイートピーやダリアなどの切り花や鉢苗物の栽培技術や経営について学びます。



果樹専攻

落葉果樹、常緑果樹や亜熱帯果樹等の栽培技術と経営について学びます。



茶専攻

茶の栽培や加工に必要な技術・経営を学びます。宮崎県総合農業試験場（茶業支場）で実習を行います。



フードビ

農畜産物の生産から加工、流通まで学びます。



農学科の教育目標

本県で主に栽培されている品目を教材に取り上げ、その特徴や栽培管理技術、商品化技術、農産物の加工・販売等についての実践学習を通して、確実な生産技術と経営スキルを身につけ、将来、本県農業に夢を持って意欲的に取り組む人材を育成する。



GAP(農業生産工程管理)の取組
GAPに対応した出荷施設を整備し、平成30年にひなたGAPの認証を取得(施設野菜6品目)、令和2年にASIAGAPの認証を取得しました。(施設野菜7品目)



ICTを活用した環境制御ハウス
スマート農業の実践として、作物の生育状況やハウス内の環境をICT機器を活用して管理しています。



ドローンを活用した防除
全国の農大で初めて農業散布用ドローンオペレーターの資格取得が可能になりました。



畜産学科

募集定員 25名



肉用牛専攻

肉用牛の繁殖・肥育に必要な飼養管理技術や経営について学びます。



酪農専攻

乳牛の飼養管理技術や酪農経営について学びます。



ビジネス専攻

生産、販売、消費について総合的に



養豚専攻

豚の飼養管理技術や養豚経営について学びます。実習は宮崎県畜産試験場(川南支場)や法人で行います。



畜産学科の教育目標

本県で主に飼育されている畜種を教材に取り上げ、その特徴や飼養管理・繁殖管理・肥育管理技術、出荷の方法、畜産物の加工・販売等についての実践学習を通して、確実な生産技術と経営スキルを身に付け、将来、本県畜産業に夢を持って意欲的に取り組む人材を育成する。



アグリカレッジひなた
平成30年に学生出資会社「アグリカレッジひなた」が収益事業を開始しました。



ICTを活用した牛の管理
発情や分娩のタイミングをICT機器を活用して把握できます。



大型機械での飼料作物生産
自給飼料としてトウモロコシや牧草などを生産しています。



農大生のある1日

Campus Life



寮生

通学生



ある1日の時間割

時限	科目
8:50~9:50	数学基礎
10:00~11:00	英会話
11:10~12:10	英会話
お昼休み	
13:10~14:10	総合実習 (各専攻を回り、栽培や教育の飼育について基本的な技術を学びます)
14:20~15:20	総合実習
15:30~16:30	総合実習



優勝するぞ~

九州地区の農大が集まる大会に向け練習中です。

今日も一日頑張った~!



レストラン



ご飯と牛乳は農大産です。

お風呂



実習の汗をお風呂で流します。

寮の外観



敷地内にある学生寮で、約100名が生活しています。

寮ロビー



共用スペースで寮文庫や雑誌を読むことができます。

教室棟



様々な講義が行われます。

草原教室



農大で一番大きな教室です。全校集会や自治会総会など全員が参加する行事が行われます。

図書室



専門書が多数そろっています。

体育館



入学式や卒業式、球技大会が行われます。

※撮影時のみマスクを外しています。

在学中の必要経費(2年間)

- A 校納金** …… ①入学金5,650円 ②授業料237,600円
B 学生預金 …… 1,170,000円(制服代、教材費、資格取得、寮経費、海外研修費等含む) ※令和2年度実績
C 食費 …… 473,800円(2年間在寮、平日食事をとる場合)

合計 **A + B + C = 1,887,050円** ※通学生は金額が変わります。



農業次世代人材投資資金

卒業後、独立・自営就農、または農業法人に就農する学生を対象に年間150万円(2年間)が交付されます。

※交付には審査があります。

■お問い合わせ
(公社)宮崎県農業振興公社 TEL:0985-51-2011

奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金が利用できます。

- ①給付型(返済不要)②第一種奨学金(無利子)
- ③第二種奨学金(有利子)

給付型に認定された学生は入学金・授業料の免除が受けられます。

■お問い合わせ
日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp>



交通アクセス



JR日豊本線
高鍋駅下車 北へ8km 川南町駅下車 南へ5km



タクシー
高鍋駅より約15分 川南駅より約10分



バス
宮崎交通バス 高鍋営業所発 都農行き「農業大学校前」下車



宮崎県立農業大学校

〒884-0005
宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地
TEL 0983-23-0120/FAX 0983-22-2529

